

商工 かこがわ

The Kakogawa Chamber of Commerce and Industry



特集 未来をつなぐ! 事業承継の成功ポイント



<https://kakogawa-cci.or.jp/>



■クローズアップ
加古川刑務所
所長 浦方 亀世 さん

■エッセイ
かじたむ
代表 大橋 裕子 さん

もくじ

2 特集 未来をつなぐ!事業承継の成功ポイント

7 クローズアップ 「明るい社会づくりのために、地域との連携を強化します」
加古川刑務所
所長 浦方 亀世 さん

9 エッセイ 「お前、この仕事腰掛けか」
かじたむ
代表 大橋 裕子 さん

10 会議所のうごき 未来の職業を考える高校生のための
「企業見学会」を実施! 他

11 団体だより 加古川市国道2号等整備促進協議会
異業種交流会・環境保全研究会・女性会

15 会議所からのお知らせ 印刷物入札 他

15 インフォメーション 関係機関からのお知らせ

16 会議所カレンダー 「今月の“こんな日”」



今月の表紙
『はちゅ好き〜RoRoRo〜加古川店』

事業所データ

◆代表者

あなた あかね
代表者 穴田 秋音

◆所在地

加古川市加古川町木村66-8

◆電話

080-3844-0901

◆Instagram



◆表紙写真

- ①黄色と緑の特徴的な看板が目印です。
- ②人慣れしている子たちは、手から直接ご飯をもらいます。
- ③子どもたちもぜひ触れ合ってください!
- ④⑤爬虫類以外にもカメやカエルなど、約50種類の動物がお出迎え!

ご覧ください加古川商工会議所のホームページ <https://kakogawa-cci.or.jp/>



今月の表紙は、播磨地域では珍しい爬虫類専門ショップ「はちゅ好き〜RORORO〜加古川店」さんにご登場いただきました。夫婦で爬虫類や、さまざまな動物を飼育していたことがきっかけで「動物との触れ合いが少なくなってきた現代だからこそ、子どもたちから大人まで、爬虫類の可愛さや命の尊さを知ってもらいたい」という思いを込めて、1年ほど前にオープンしました。

店名「RORORO」は、代表の穴田さんの3人のお子さんの名前から決めました。店内には、トカゲ、ヤモリ、ヘビ、イグアナ、カメレオン、カメ、カエルなど、多種多様な爬虫類を取り扱っており、約50種類の生体がお出迎えしてくれます。特に、ヒョウモントカゲモドキやクレステッドゲッコー、コーンスネーク、ボールパイソンなど、見た目も愛らしい爬虫類たちが揃っています。多くは手のひらサイズの可愛い生体で、人慣れしているため、ごほんの時間になると寄ってくる姿も見られます。また、一部の生体は直接手にとることもできるので、子どもたちに動物とのふれあいを体験してもらう場としても最適です。

オープンしてからの1年は慌ただしく大変なことも多くありましたが、多くの子たちがステキなお家に迎えられたことは、とても嬉しく感じます。現在、ブラックナイトと呼ばれるヒョウモントカゲモドキなど、希少な生体も少しずつ増えており、飼育用品やゲージ、エサなどのバリエーションも当初よりさらに充実しています。今後は、ROROROでしか見られない特別な生体をさらに増やしていく予定です。まだまだ加古川市内での認知度は低いかもかもしれませんが、ぜひ一度ご来店いただき、自分だけのお気に入り生体を見つけてください。

9月1日から9月15日まで、1周年を記念した特別イベントを開催します。多くの方々のご来店を心よりお待ちしております。

未来をつなぐ！事業承継の成功ポイント

事業承継とは、経営者が事業を次世代へと引き継ぐことです。事業承継を行うことで、長年にわたり培ってきた技術や貴重なノウハウ、従業員を引き継ぐことが可能です。しかし、中小企業の後継者不在状況が深刻であり、廃業の増加による貴重な雇用や技術への影響が懸念されています。将来に向けて事業を維持、成長させていくためには、後継者の確保を含む事業承継に向けた早めの準備着手が重要です。

【出典・参考】中小企業庁「事業承継」、「事業承継マニュアル」、(株)帝国データバンク全国「後継者不在率」動向調査（2023年）、日本政策金融公庫総合研究所「中小企業の事業承継に関するインターネット調査（2023年調査）、事業承継・引継ぎ補助金

親族内承継	<p>現経営者の子をはじめとした親族に承継</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 心情面や、長期間の準備期間確保がしやすい、相続等による財産・株式の後継者移転が可能といった背景から所有と経営の一体的な承継が期待できます。
従業員承継	<p>「親族以外」の従業員に承継</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 経営者能力のある人材を見極めて承継することができます。 ● 長期間働いてきた従業員であれば経営方針等の一貫性を期待できます。
M&A (社外への引継ぎ)	<p>社外の第三者（企業や創業希望者等）へ株式譲渡や事業譲渡により承継</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 親族や社内に適任者がいない場合でも広く候補者を求めることができます。 ● 現経営者は会社売却の利益を得ることができます。

事業承継の種類として、親族内承継、従業員承継、M&A（社外への引継ぎ）に分類されます。

事業承継の構成要素と、実行するまでの「5つのステップ」

後継者の育成期間を含めれば、事業承継には5年〜10年かかるものと考えられています。経営者の平均引退年が70歳前後であることを考えると、60歳ごろから事業承継の準備が必要となります。

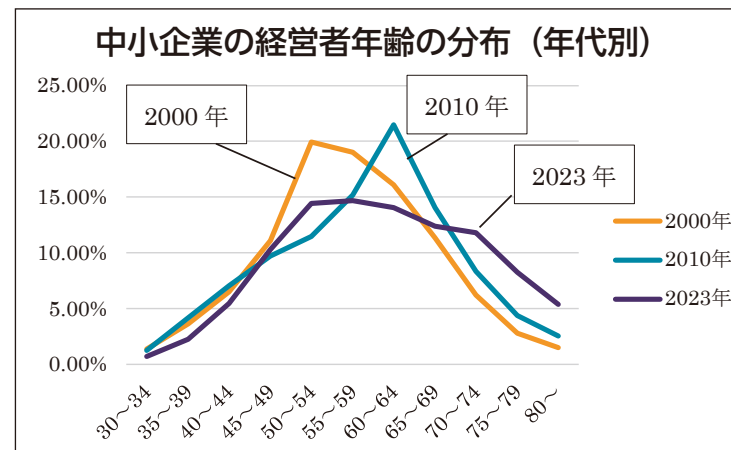
① 事業承継の種類

事業承継では、後継者育成などを進めながら経営権を引き継ぐ「人（経営）」の承継、自社株式・事業用資産、債権や債務など「資産」の承継、経営理念や取引先との人脈、従業員の技術・技能や信頼関係といった「知的財産」の承継を計画的に進める必要があります。また、資産や経営権のみならず、対話を通じて「経営理念」や経営者の想いを受け継いでいくことも、事業承継を進めていくうえで重要な要素になります。

データで見る事業承継の現状

① 経営者の平均年齢

中小企業の経営者の高齢化が進んでおり、経営者年齢層のピークはこの20年間で50代から60〜70代へと大きく上昇しています。その中で、経営者の引退年齢は、会社の規模や業種にもよりますが、平均すると67歳〜70歳となっており、今後5年程度で、多くの中小企業が事業承継のタイミングを迎えると予想されています。

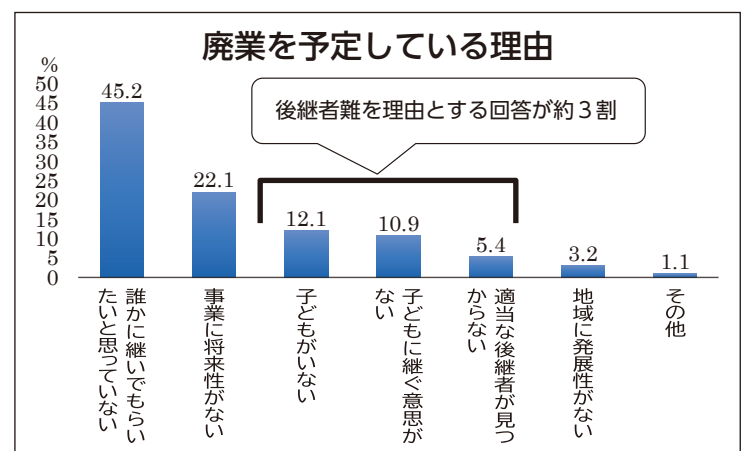


一方で、後継者不足は深刻な問題であり、近年増加する中小企業の廃業の大きな要因の一つです。このままでは日本経済・社会を支える貴重な雇用や技術が失われる可能性ががあります。事業承継による世代交代やM&Aによる規模拡大は企業の成長に効果的で、中小企業の活力の維持・発展のために事業承継は必要不可欠です。

② 経営者高齢化の背景にある後継者不足問題

日本政策金融公庫総合研究所が全国約4000の中小企業の経営者に対して行ったインターネット調査では、60歳以上の経営者の約60%が「廃業を予定している」と回答しています。その理由として最も多かった回答は「そもそも誰かに継いでもらいたいと思っていない」（45.2%）ですが、その理由を詳しく尋ねると「経営者個人の感性・個性が欠かせない事業だから」（24.4%）が最も多くなっています。

一方で「子どもがいない」（12.1%）、「子どもに継ぐ意思がない」



（10.9%）、「適当な後継者が見つからない」（5.4%）を合わせた後継者が確保できないことを理由とした回答は3割近くに上っています。

③ 事業承継を実行するまでの「5つのステップ」

Step.1 「事業承継に向けた準備の必要性の認識」

従業員の雇用や、取引先との信頼関係など、会社が周囲に与える影響は小さいものではありません。引継ぎといっても、経営者の身内だけの問題でないことを改めて理解しておく必要があります。

Step.2 「経営状況・課題を見える化する」

会社の経営状況を把握し、経営の見える化を行い、課題の改善に

事業の見える化のメリット	事業の将来性の分析や会社の経営体質の確認を行い、会社の強み・弱みを再認識。これにより取り組むべき課題を洗い出す。
資産の見える化のメリット	経営者の個人資産について会社との貸借関係等を確認する。後継者に残せる経営資源を明確にする。
財務の見える化のメリット	客観的な財務状況を明らかにする。これにより、銀行や取引先からの信用度も上がり、資金調達・取引を円滑にする。

Step.3 「事業承継に向けて、会社を磨き上げ」

企業価値の高い魅力的な会社には他社に負けない「強み」を持った会社や、業務の流れに無駄がない効率的な組織体制を構築した会社が挙げられます。自社の強みを有する分野の業務拡大と、各部署の役割を明確にし、業務がスムーズに進行する体制を整備しましょう。

Step.4-5 「事業承継の計画策定から実行まで」

「磨き上げ事例」
「弱み」を「強み」に変えて受注UP！
旧型設備での小ロット製造は弱みか、その機動性を逆手にとって経営資源を集めた大手企業では対応できない小ロットの受注が増加。

経営の「見える化」、会社の「磨き上げ」を進める過程で明らかになった経営上の課題を解消しながら、後継者と二人三脚で策定した事業承継計画、あるいは希望に沿った相手とのマッチング条件に沿って、資産の移転、経営権の移譲を進めていきます。

会員事業所の声 「会社の想いを継ぐ」

事業所名：旭株式会社（つり具山陽・ゴルフ山陽）
 事業所住所：加古川町南備後350-2（つり具山陽 加古川店）
 平岡町新在家893-1（ゴルフ山陽）
 代表者：代表取締役 清水 美智子

親族承継を行い、新たな事業展開を行っている「旭株式会社」の先代社長で現会長である薄雲淳子氏と、現社長の清水美智子氏に事業承継を経て、それぞれの立場で感じたことについて、お話を伺いました。



会長の薄雲氏（左）と、社長の清水氏（右）

①事業承継のきっかけについて

薄雲会長：創業から50年、人生の大半を共に歩んできた思い入れのある会社です。次代につなげたいと幹部社員に後継者教育を行い、それに十分応えてくれていましたが、諸事情で退職。そのショックから一時はM&Aや廃業をも考えました。2020年2月に夫が急逝し、精神的支えを失った私は仕事に出られなくなりました。夫は娘（清水氏）に会社を継いで欲しかったようで、その遺志を継ぐ形となりました。

清水社長：看護師の仕事をしなが、父が担当している会社の経理を手伝っていました。事務的な引き継ぎを父から受けている最中に急死し、母は精神的に落ち込み、社内にも不安が広がっていました。その中で、「長年、事業を続けてきた父と母の想いや、一緒に頑張ってきた社員を守りたい」と思い、2022年の6月に事業承継しました。

②事業承継をするにあたって「こんな事」を重視しました

薄雲会長：親族承継ではありますが、親子と会社は割り切ることが大事だと考えています。そのため、引き継いだ後は、出来るだけ会社の方針には口を出さないようにしています。現社長は、時代に合った経営を一生懸命に勉強し、実践していると思いますので、今は安心して見守っています。

清水社長：社長になるにあたって、先代とは異なる方法ではあるが、私自身のやり方で進めたいと考えていました。まず、従業員一人一人と対話を行い、自身の思いや考えを伝えました。その結果、会社の方向性についてしっかりと定めることができました。また、スタッフから「私たちも皆でサポートします。一緒に頑張りましょう！」と言ってもらえたことが、とても励みになっています。

③事業承継を考えている事業所に伝えたいこと

清水社長：どういった事業承継であっても「会社の想いを受け継ぐ」ことには変わりないと思います。事業形態や経営方針は変わっても、会社の理念や想いは決して忘れないようにしています。私の場合は事業承継の準備期間が短かったため、社長としての考え方や振る舞い方などは、苦勞して勉強しています。会社ごとに事情は異なると思いますが、十分な準備期間を設けることで、よりスムーズに承継できると思います。

④「釣り」・「ゴルフ」のことなら当店をご利用ください！

薄雲会長：釣りというのは「準備もワクワク」、「釣りの最中もワクワク」、「釣った後も家族や友達とワクワク」できる1日で三度も四度も楽しめるレジャーです。釣り具の事なら、ぜひ当店にお越しください。

清水社長：ゴルフも釣りも上手くなる事が1つの楽しみではありますが、当店のインドアゴルフ施設は同伴者もOKです。楽しんでくれているお客様の姿が私もスタッフも一番嬉しく感じます。初心者の方でも楽しめるように様々な企画をご準備していますので、ぜひお気軽にお越しください！

中小企業の事業承継をサポートする取組

①事業承継の支援体制

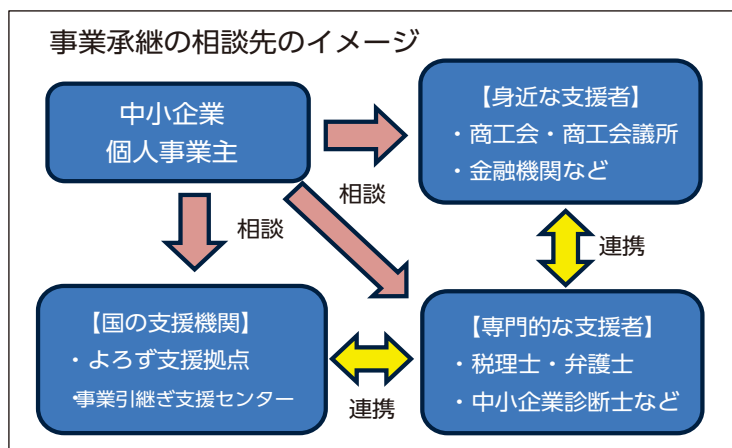
中小企業の経営者が事業承継に関する専門的なアドバイスを受ける場合、私ども商工会議所・商工会の他にも、金融機関や顧問の税理士などが身近な相談先と言えます。公的な支援機関としては、事業承継に関する相談対応を行っている「事業引継ぎ支援センター」や、総合的なアドバイスを受けられる「よろず支援拠点」が挙げられます。

②事業承継の支援施策

・「事業承継・引継ぎ補助金」

事業承継を機に新たな取り組みを行う中小企業等を支援するために設けられています。親族内事業承継に限らず、社内事業承継やM&Aによる事業承継も対象となります。

補助の対象となる取組内容や経費の種類に応じて「経営革新枠」、「専門家活用枠」、「廃業・再チャレンジ枠」の3事業で補助を行います。さらに、経営革新は「創



業支援類型」、「経営者交代類型」、「M&A類型」の3類型、専門家に活用には、「買い手支援類型」と「売り手支援類型」の2類型に分類されます。

・「個人版事業承継税制」

個人事業主の特定事業用資産の承継に伴う贈与税・相続税の負担を軽減する特例措置です。2026年3月までに個人事業承継計画を提出し、2028年までに事業承継を実施する必要があります。

・「法人版事業承継税制（特例措置）」

非上場の株式会社等の承継に伴う贈与税・相続税の負担を軽減する特例措置です。2026年3月までに特例事業承継計画を提出し、2027年までに事業承継を実施する必要があります。



「事業承継を知る」
（中小企業庁）



事業承継・引継ぎ補助金



事業承継税制特集
（国税庁）



兵庫県事業承継引継ぎ支援センター



加古川刑務所
うらかた きよ
 所長 浦方 亀世 さん

明るい社会づくりのために、 地域との連携を強化します

本年4月に着任され、加古川刑務所では2人目の女性所長となる浦方亀世さんに、刑務所の役割と取り組み等のお話をお伺いしました。

官民共同で運営を行っています

加古川刑務所は、主に犯罪傾向の進んでいない刑期10年未満の男子受刑者に加えて、交通事故受刑者と女子受刑者を収容しています。

施設の特徴としては、全国的に珍しい男子受刑者と女子受刑者を同じ敷地内で収容しているほか、被収容者の給食業務を民間委託し、官民共同で施設運営を行っています。官民共同体制は、地元地域との共生が重要だと認識して

おり、給食業務に携わる民間職員の大半が地元の方々のため、食材も地産地消を推奨しています。

再犯防止と社会復帰に向けて

最大の目的である「再犯防止」と「社会復帰」に向けて、被収容者自身が更生しようと思えるように様々な取り組みを行っています。その一つに「勤労意欲の醸成」があります。出所後の仕事の確保のために、加古川刑務所では、受刑者が衣類の縫製や物流機器の部品組立といった作業を行っており、このような作業を地域の事業所の皆様から提供していただくことで、刑務作業が成り立っています。

再犯防止を目的とした重要な課題に取り組んでいくには、刑務所だけでは限界があるため、地域の事業所の皆様や福祉関係機関の方々などと連携を取りながら、出所者を地域に繋げるための働きかけを行っています。

今年も開催します「かがわ矯正展」

41回目となる「かがわ矯正展」は、今年度11月16日(土)・17日(日)に加古川刑務所の敷地内で開催予定です。

矯正展では、刑務所作業製品の展示・即売を行う予定です。数量限定で、

話題となった固形石鹼の「ブルースティック」や横浜刑務所製の「乾麺」を販売するほか、加古川の受刑者が作ったソファなど数々の製品を取り揃えます。また、

売上額の一部は、犯罪被害者支援団体の活動支援のため寄付に充てられます。さらに、刑務所の朝食に出される「パン」の販売や、地元



受刑者が製作したソファ、テーブル等
 (各事業所からの製造作業の受注も行っています)

学生による演奏などのイベントも企画していますので、この機会に是非お立ち寄りください。

明るい社会づくりのために

犯罪の起こらない明るい社会を作るには、地域の皆様のご理解とご協力が不可欠です。今後も、地域として事業所の皆様の更なるご支援をいただきながら、連携強化に努め、受刑者の改善更生・社会復帰に取り組みしていきたいと思っております。

「お前、この仕事腰掛けか」

おおほし ゆうこ
かじたむ 代表 大橋 裕子



とある企業で正社員として働いていたときに上司から言われた言葉。「いいえ、もつと上のキャリアを目指してます！」と、言い切った。それから結婚し、1人目出産して仕事復帰した時、旦那とは同じ職種、同じキャリアなのに、家事と育児の全面負担、子どもが病気すれば休むのは妻である私。「ナゼ ワタシガゼンブ・・・」

分単位で家事と育児と仕事に追われる毎日で、子どもには申し訳ないと思いつつ、朝一番で保育園に預けて、お

住 所: 加古川市尾上町安田432-11
T E L: 080-2367-8965
営業内容: 家事代行サービス



迎えに行くのは一番最後。2人目を妊娠中に体調を崩しても休むことすらままならず、仕事はいくらでも代わりがきくけど、お腹の子どもを守るのは自分しかいないと思い退職。出産と育児で仕事のキャリアを失った。

子ども二人抱えてどんな仕事ができるのか？そんな時に出会ったのがプライベートドフラワーで、子連れで習うことができたので、講師の資格も合わせて取得した。

私の母親は今で言う「フリーランス」で、自宅で生け花を教えたり、婚禮の着付師として自由に働いていたのを見て育ったので、プライベートドフラワーの講師で起業することに何の躊躇もなかった。

習いに来てくれる多くのママたちは、子育てでキャリアを失って、働きたいけど働けない環境になっていることを目の当たりにした。「まだ20代、30代でエネルギーが有り余ってるのにもつたいたい・・・理不尽な世の中やな」

私にもっとできることはないのか？模索していた私は、色々なところで夢を語った。そんな頃に商工会議所青年部の仲間から「それやったら家事代行やったら？」とアドバイスをもらった。子育てと仕事を頑張っている人の助けになれるし、家事代行を軌道に乗せることができれば、働く環境も提供でき

る！新たな試み。

専門清掃を教えてもらいながら、家事代行で使えるスキルを身につけ、商工会議所主催の創業塾にも参加させてもらい、そのご縁から「女性が輝くビジネスプランコンテスト」にエントリーし、準グランプリを頂いた。その勢いで【家事代行サービスかじたむ】をスタート。苦手な『家事』を『カスタム』するという意味で名付けた。

思惑通り、子育て世帯の需要が多く「家事を任すことで安心して育児と仕事に専念できる」と言う言葉を頂いている。

自分の提供したサービスで喜んでもらえ、人の役に立てる実感を得られる日々は、まさに天職ではないのだろうかと思う。

家庭でも仕事でも輝ける社会を実現するために、これからも多くの家庭に笑顔とゆとりを届け続けたいと願っています。毎日行う家事をアウトソーシングする事は幸福度が上がるらしいですよ。あなたも一度試してみませんか？



頼れるプロに家事をお任せ！

未来の職業を考える高校生のための 「企業見学会」を実施! 2社に密着!

高校生を対象に加古川市域の地元企業を知ってもらうとともに職業観の育成、将来の進路選択・就職活動に役立てていただくことを目的として、2011年から毎年「企業見学会」事業を実施しています。

13回目となる今年は、8月2日から8月8日の日程で多種多様な企業を含む10コース20社を設定しました。延べ51名の高校生と1名の教員の合計52名が参加し、企業の現場を見学しました。今回は日本毛織(株)印南工場とオークラ輸送機(株)のコースに密着しました。

日本毛織(株) 印南工場

会社概要、織物の製造工程の説明の後、実際に工場を見学しました。製造工程は細かく分かれており、様々な工程を経て人々に製品が届けられるという話がありました。機械作業が中心ながらも、人の手を必要とする場面も多くあることが見て取れました。学校の制服やスーツのみならず、防災ウールが消防服にも使用されているとの説明がありました。

参加者からは「深い歴史について知ることができてよかったです。黙々と作業されているところが印象的でした」との声が聞かれました。



歴史あるレンガ造りの工場を見学

オークラ輸送機(株)

会社概要、事業紹介の後、オークラミュージアムと工場内を見学しました。ミュージアムでは、製品の動きをゲームとして体験できるものがあり、楽しみながら製品の仕事を体感することができました。質疑応答では、就職活動に関するものや製品のことなど様々な質問に真摯に答えていただきました。

参加者からは「ロボットが動いているところが印象に残っています。さらに早く動くことができるということで、技術を目の当たりにできて大満足です」といった声が聞かれました。



優れた技術を目の当たりに

《見学コース・企業》 10コース・20社

コース	見学先【企業名】
A	ホワイト急便東播磨本部(有)ACE【クリーニング業】 ニシカワ食品(株)【製造業】
B	前川建設(株)【総合建設業】 播磨機工(株)【製造業】
C	(株)HER【理化学分析業】 (株)フィンシステム【IT業】
D	ハリマ化成(株)加古川製造所【化学品製造】 日本精化(株)【化粧品・医薬品等原料メーカー】
E	(株)大浦ミート【食肉卸・小売業】 (株)コスモライフ【飲料水・ウォーターサーバー製造】
F	アイザワ証券(株)【金融・証券会社】 DCT税理士法人【公認会計士・税理士事務所】
G	日本毛織(株)(ニッケ)印南工場【製造業】 オークラ輸送機(株)【各種物流機器製造】
H	社会福祉法人福竹会 鹿児の郷【老人福祉・介護事業】 神鋼物流(株)加古川事業所【港湾運業・加古川製鉄所構内運送業】
I	滝川工業(株)【製造業】 (株)マルアイ【総合食品スーパー】
J	(株)ALC 介護相談室あえる【老人福祉・介護事業】 多木化学(株)【化学メーカー】

お世話になった企業の皆様、 ありがとうございました!



資料やスライドもあり理解が深まります



レジ打ちの体験もさせていただきました

会議所のう(じ)き

本質的なニーズを見つける 「デザイン思考セミナー」を開催!

7月25日、鹿島興産(株) 代表取締役社長の山本広高氏を講師に、サービスマネジメント部会提唱のデザイン思考セミナー「課題発見・課題解決の方法論を学ぶ」を開催しました。デザイン思考とは、前例のない課題・問題に対してユーザーの「共感」「満足」を知り、今まで気付くことのできなかつた本質的なニーズを見つけて思考法のことであると解説がありました。今回は問題を定義して解決意図を明確にし、アイデアを出し合いながらブラッシュアップする思考法をワークショップで学びました。例題として「人事に関する困り事・願望」についてグループワークを行い、どのグループも様々な意見を出し合いながらデザイン思考を用いた問題点や課題の探り方、解決方法を学びました。



グループワークの様子

参加者は19名

テレビでは見られないニュースを! 「時事文化講演会」を開催!

8月2日、読売テレビ放送 特別解説委員の高岡達之氏を講師に「ニュースの裏側から見る、政治・経済」と題した時事文化講演会を開催しました。経営者の方々の判断材料になる情報として、日本と諸外国の経済の動きや、経済と政治の関係性等について解説しました。米国の大統領選挙の話からはじまり、自民党総裁選、2025大阪・関西万博、物流問題、オンデバイスAIなど、注目されているものや関心の高い様々な話題について詳細に述べました。

また、高岡氏は加古川西高等学校の卒業生でもあるため、地元加古川の話も交えながら、終始飽きさせない講演となりました。



地元加古川の話をお話し高岡氏

参加者は78名

団体だより

加古川市国道2号等整備促進協議会

インフラ整備の与える意味 「通常総会・講演会」を開催!

8月7日、加古川市国道2号等整備促進協議会の令和6年度通常総会が開催されました。役員の変更について報告の後、令和5年度事業報告・収支決算、令和6年度事業計画・収支予算について審議され、すべて原案通り承認されました。

総会終了後には、京都大学大学院工学研究科教授、京都大学レジリエンス実践ユニット長の藤井聡氏を講師に、「道路整備と経済成長・都市発展」と題した講演会を開催し、「インフラ整備が与える影響は非常に大きく、日本は先進国の中で世界的にみて道路の量が少なく、質も低い等の説明がありました。また、インフラ投資は莫大な費用がかかるが、経済を押し上げるには間違いなくインフラ整備であり、これだけ重要な工業地域の物流インフラを低水準で放置する事は「著しく不合理」であるため、今後の政治にも注視する必要がある」と述べられました。

参加者は35名

「小規模事業者持続化補助金」

(一般型 第16回 5/27締切)の採択結果が発表されました

【当所関係 採択者一覧表】

事業所名	補助事業の事業名称
(株)総建	宣伝広告と来客スペースの拡充
フジエンジニアリング(有)	『非常用発電機の法定点検市場への参入事業』

【お問い合わせ】加古川商工会議所 中小企業相談室 TEL 079-424-3355

◆ 団 体 だ よ り ◆

異業種交流会

メンバーズピーチを実施

―7月度定例会を開催―

7月16日、7月度定例会が開催され、会員2名によるメンバーズピーチが行われました。

旭株の清水美智子氏からは、社員の一言がきっかけで会社を継ぐ決意を固めたことや、常に社員にも敬意を払い丁寧に対応するよう心がけていることなど、エピソードを交えながら経営理念・教育理念などについて説明がありました。また釣具店から一転、新たにゴルフスタジオである『ゴルフ山陽』も始めたことについて、紹介がありました。

続いて、お好み焼き・鉄板バルORIGAMI(AIBSOIE(同))の立花英樹氏からは、開業するきっかけや、他店と差別化を図るためメニュー内容に独自性を加える工夫を凝らしていることなどの説明がありました。

参加者からは「清水さんの会社への思いと、看護師から転身した決意に感動した」、「オリジナリティあふれるメニューに食欲がわいてきた。ぜひお店に行ってみたい」などの声が聞かれました。

参加者は24名

環境保全研究会

地道な活動から環境問題への意識改革

―環境講演会を開催―

7月19日、アルピニストの野口健氏を講師に、「富士山から日本を変える」山から学んだ環境問題」と題した環境講演会を開催しました。

野口氏は山の環境を変える要因として、自然環境の変化だけではなく人間の捨てるごみも大きいことを述べ、富士山についても医療廃棄物やタイヤ等の不法投棄が広大な面積に及んでいることを説明しました。また、自身が取り組んできた山での清掃活動によって「アルピニスト(登山家)」より「ゴミ拾いの人」と世間の認識が代わってきたように感じるとし、引き続き地道な活動を広げていくことで周囲に環境問題への意識が浸透し、環境を守ることに繋がっていくことを望むと締めくくりました。



自身の経験を踏まえての説明

参加者は90名

女性会

暑い夏を乗り切る

―納涼懇親会を開催―

7月30日、味季料理りんどうにて納涼懇親会を開催しました。善積美代子会長の挨拶、中尾るみ子副会長の乾杯にてスタート、今回は新たに女性会に加入された伊藤美子さんが出席して下さり、会員一同新メンバーが増えたことを大変喜んでおります。

夏らしい器に前菜、お造りと丁寧に盛りつけられたお料理、メインの鰻で暑い夏を乗り切りたいと、各テーブル食も進み、会話も弾みました。初めての方とは名刺交換等を行いながらゆっくりとお食事を楽しみ、参加者20名全員自己紹介と一言スピーチを行いました。始終大きな笑いがあり楽しい宴となりました。会員数増加のための活動について、また地域に密着した話題などもあり有意義な時間を過ごし、暑さが厳しい時期ですが、女性会の皆さんのパワーに元気を頂けた会となりました。



元気あふれる女性会メンバー

(会計理事 近藤直子)

さらなる加古川の発展のために

―岡田市長との懇談会を開催―

8月9日、岡田市長との懇談会が開催され、女性会メンバー8名が出席しました。

岡田市長は加古川市の地理的・歴史的な特性を活かし、加古川ならではの魅力づくりを進めていきたいと考え、整備開発や駅周辺の賑わいづくりとリノベーション、産業誘致による雇用創出を中長期的な方向性で推進することを説明されました。市民の感じる幸福感の向上のために大切なのかを意識調査から見極め評価指標としても活用できるのではと考えるなど、市の活性化に対する意気込みを感じました。

女性会メンバーからは、女性の社会進出へのポジション作り、女性目線でのまちづくり、地域施設の改善、不登校児の地域社会への関わり方などをトークセッションし、加古川の未来や発展を考える時間となりました。



加古川ならではの魅力づくりを

(理事 肥塚恭子)

各種検定試験のご案内

検定種目	施行級	回	試験日	申込期間	受験料
日商珠算 (そろばん)	1~3	232	10月27日(日)	[窓 口] 9月11日(水)~9月13日(金)まで	1級:2,800円 2級:2,000円 3級:1,800円
日商簿記	1~3	168	11月17日(日)	[ネット] 10月1日(火)~10月17日(木)まで [窓 口] 10月16日(水)~10月18日(金)まで	1級:8,800円 2級:5,500円 3級:3,300円

申込方法等、くわしくは **加古川商工会議所 振興課** (TEL 079-424-3355) まで

ぜひご紹介ください
★★新規会員事業所★★

新入会員紹介キャンペーン

「加古川プラザホテル・東京田村食事券2,000円」
を進呈いたします

【お問い合わせ】

会員課 TEL 079-424-3355

- お問い合わせ 総務管理課
TEL 079-424-3355
- 3階事務所
- 場所 加古川商工会議所
- 日時 9月24日(火)10時~
- わせください。(当所会員限定)

印刷物入札

当所より発注する印刷物に関し、競争見積を実施いたします。内容につきましては、前日にお問い合わせを

加古川市 企画部 行政経営課からのお知らせ

ネーミングライツパートナー募集

加古川市のスポーツ施設・文化施設等 計290箇所におけるネーミングライツパートナーを募集します。

対象者 団体（法人格は必須ではありません）

申込期間 11月13日(水)まで

問い合わせ先 加古川市行政経営課（TEL 427-9753）



※詳細は加古川市HPをご覧ください。

「日本商工会議所LOBO(早期景気観測)」

「物流2024年問題への対応の動向(主に荷主)」 - 2024年7月調査結果 抜粋 -

物流2024年問題によるマイナスの影響について

- 物流2024年問題によるマイナスの影響があると回答した企業は84.1%と、8割を超えた。
- マイナスの影響があると回答した企業のうち、具体的な内容として「物流コストの増加」を挙げた企業は90.5%と9割を超えた。次いで、「長距離輸送の見直し等による納期の延長」(39.4%)、「物流の停滞による機会損失」(19.6%)と続いた。
- 物流コスト増加分を価格に転嫁できている企業は32.3%と3割強にとどまり、原材料価格等増加分転嫁実施率(56.6%)と比べて低い水準となった。原材料価格等の転嫁は一定程度進んでいるものの、物流コストの価格転嫁については、まだ難航していることがうかがえる。

【中小事業者の声】

- ・ 運送業者から作業負担を理由に数社積み合わせでの運送を断られるようになった。自社のみでトラック1台を貸切って手配する必要があり、運送コストが上昇した。(建築材料卸売業)
- ・ 物流コスト、原材料が値上げしているが、販売価格に転嫁できず、利益を削りながら営業せざるを得ない状況。(食品製造業)

物流2024年問題を背景とした物流効率化の取組状況について

- 2024年問題を背景とした物流効率化への取組状況は34.8%の企業で「取組を開始(予定含む)」となっており、2023年7月の前回調査(25.5%)から9.3ポイント増加。一方で、「認識しているが、何をすればいいのか分からない」が29.6%となっており、前回調査から大幅に低下しているものの、依然として高い数値となっている。また、2024年問題を「認識していない」割合は、5.8%と前回調査から11.5ポイント低下しており、働き方改革関連法に伴う時間外労働の上限規制が始まる中で、2024年問題が広く認識されていることがうかがえる。
- 取組の具体的な内容としては、「物流コストの適切な価格転嫁の実施」が33.1%と最も高くなっており、次いで、「発注頻度の見直し等による配送回数の削減」(21.3%)、「物流を考慮した商品企画・製造工程等の見直し」(12.4%)となっている。

【中小事業者の声】

- ・ 物流コストの増加分については、以前から顧客の理解を得ながら、負担のお願いをしている。(什器小売業)
- ・ 物流コストの上昇に対応するため、大きな冷蔵庫を購入し、1回の仕入量を増やして回数を減らしている。品質の問題もなく、経費削減につながっている。(飲食店)

9月の会議所カレンダー

日	曜日	行事	日	曜日	行事
2	月	広報委員会	17	火	(無料)金融相談(兵庫県信用保証協会 加古川支所)
6	金	(無料)法律相談	20	金	(無料)法律相談
10	火	東播磨二市二町会員大交流会	24	火	(無料)不動産相談
〔個別経営相談会〕3・4・10・11・17・18・24・25日					

- 「個別経営相談会」は事前予約が必要です。あらかじめご相談内容をお知らせください。(※)
 - 無料相談は、変更・中止となることがあります。お手数ですが、事前にお問合せください。
- ⇒ 「不動産相談」は当面の間【完全予約制】の【電話相談のみ】となり、9月20日(金)までに予約が必要です。(☆)
 《問合わせ・予約連絡先》※印:加古川商工会議所 電話079-424-3355
 ☆印:(一社)兵庫県宅地建物取引業協会 加古川支部 電話079-424-0832

商工かこがわ9月号

発行
2024年9月1日

発行人
加古川商工会議所
〒675-0064
加古川市加古川町溝之口800
TEL (079)424-3355(代表)
FAX (079)424-7157

広報委員の“つぶやき”

夏の終わり。旭を浴びながらのウォーキング。

ふと見ると川面はトンボが飛び交い、秋の訪れを風を感じる。

「今月の“こんな日”」

●カラーテレビ放送記念日(10日)

1960年(昭和35年)のこの日、NHKを含む5局がカラーテレビの本放送を開始しました。当初は非常に高価であったためあまり普及しませんでした。1964年(昭和39年)の東京オリンピックを契機に各メーカーが規格化・画質の改善・宣伝に力を入れたことで普及が大幅に促進されました。